

《B 票》 災害防止対策		報告者氏名		GL	TL				
管理 NO. _____									
①問題の分析									
分析項目		判定・評価							
災害発生原因		A票④より()《詳細》							
問題点の広がり		あり(人・物)・なし《詳細》							
問題発生の経過		(今回初めて)・(以前からある)《詳細》							
法規等に照らして問題		あり(法令・社内規定・職場規定)・なし《詳細》							
作業標準書		あり()・なし《詳細》							
ヒヤリ・ハット体験		あり(人)・なし《詳細》							
過去の問題・類似災害とその措置状況		あり(いつ頃)・なし《詳細》							
②災害原因 『災害発生状況』に基づき災害原因を人・物・作業の面から『なぜ』を5回繰り返し記入すること。									
区分	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目(真因)				
人									
物									
管理									
③対策									
安全衛生の12の鍵、Kに○印をつけること。 K1:管理・監督者の役割 K2:作業方法の改善 K3:作業手順 K4:適正配置 K5:教育指導 K6:監督指導 K7:設備の安全化 K8:環境の改善 K9:安全衛生点検 K10 異常時の措置 K11:災害防止対策の励行 K12:安全衛生意識の高揚									
12の鍵		改善対策項目(なにを)	時期 (いつまでに)	場所(どこで)	担当(対象)者 だれが (だれに)	実施の方法・内容 (どのように)	省止め・標準化	フォロー・確認	
区分	NO							月/日	担当
人			月 日						
			月 日						
			月 日						
			月 日						
物			月 日						
			月 日						
			月 日						
管理			月 日						
			月 日						
			月 日						
管理者指示・方針									
職場GL									
印									
安全管理者・衛生管理者									
印									
安全衛生委員会委員長									
印									

OSHMS内部システム 監査報告書 作成 2011年 9月 15日

リーダー

被監査部署	工場 生産課	監査場所	工場生産課事務所2階								
監査日時	2011年 9月 15日(木) 15時30分 ~ 17時00分										
目的/範囲	OSHMSの運用状況、維持の確認										
監査基準	OSHMSマニュアル・手順書										
被監査者		監査チーム	主任監査員 監査員								
監査結果概要	結論: <u>合格</u> 不合格・条件付合格										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>規格要求事項との対比</th> <th>評価区分</th> <th>不適合及び改善事項</th> <th>関連文書番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>無し</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				規格要求事項との対比	評価区分	不適合及び改善事項	関連文書番号			無し	
規格要求事項との対比	評価区分	不適合及び改善事項	関連文書番号								
		無し									
是正処置回答期限	年 月 日まで										
運用面で良かった点	・ ゲート部()の災害発生後の対策と作業標準の作成、 並びに、従業員全員への周知・徹底といった、一連の再発防止策がしっかりとされていた。										
提案事項	無し										
作業現場の視察による確認結果	・ ゲート部()の災害を受けて、改善対策がしっかりと実施されていた。 又、類似箇所へも水平展開を行ない、同様の安全対策を施されている事が確認できた。										
内部監査目的達成結果/記事	・ OSHMSマニュアル及び手順書を理解し、運用されている事が確認できた。										

評価区分欄 A: 是正処置要求書を発行する不適合

B: 改善事項

管理部署	OSHMS事務局	書類分類・格付	OSH-A	社 外 秘
		登録番号	5101001	
		頁 数	1 / 8	
内部システム監査手順書				
制定年月日		承認	起案	改訂版数
制定				1 0
改訂				

文書番号	OSH-A5101001	頁 数	2 / 8	社 外 秘
改訂履歴				
No.	改訂年月日	改 訂 理 由 / 内 容		
10	2008.10.23	理由：OSH-Aの見直し及び組織の改訂に伴う改訂 内容： OSH-Aの見直し 4.4(3)チーム会議 ・以下の4行を追加 (C)不適合の判断基準 ①OSHMSの要求事項が、大きく抜けている。 ②法違反、苦情等の重大なもので対策を取っていない。 ③大局的に見て重大と判断されたもの。 組織の改訂 様式-2、様式-6の格監査部署 ・生産1課と生産2課を統合して生産課に変更		